

三浦綾子文学講演会 in 川湯

愛される奇跡、愛する希望 ～三浦綾子の人生と文学の秘密

『氷点』『塩狩峠』の作家三浦綾子をご存知でしょうか？彼女の人生。それは挫折、絶望、苦難の連続でした。戦時中軍国教師であったことからの敗戦後の絶望、自殺未遂、13年に及ぶ死の病との闘い、恋人の死。そんな彼女がなぜ多くの人に勇気と希望を与える作品を書くことが出来たのか？何が彼女を再生させ変えたのか？その人生のドラマの核心、奇跡の物語を自伝『道ありき』を中心に分かりやすくお伝えします。

参加無料

講師

森下辰衛 (もりした たつえ)



1962年岡山県生まれ。1992年から2006年3月まで福岡女学院短大および大学で日本の近代文学やキリスト教文学などを講義。2001年より九州各地で三浦綾子読書会を主宰、2011年から2023年まで同会代表を務め、現在は三浦綾子読書会講師に。

2006年、家族とともに『氷点』の舞台旭川市神楽に移住し、三浦綾子文学館特別研究員となる。2007年、教授の椅子を捨て大学を退職して以来、研究と共に日本中を駆け回りながら三浦綾子の心を伝える講演、読書会活動を行なっている。

著書に『「氷点」解凍』(小学館)、『塩狩峠』の続編小説『雪柳』(私家版)、編著監修に『三浦綾子366のことば』『水野源三精選詩集』(いずれも日本基督教団出版局)がある。NHKラジオ深夜便明日への言葉、テレビライフラインなどに出演。

主催

川湯三浦綾子読書会

川湯ビレッジ内「三浦綾子文庫」が会場となります



三浦綾子“ゆっくり読む”読書会 も開催予定

2025年5月30日(金) 13:30～ どうぞ参加ください！

課題図書：『氷点』 参加費：無料(自由献金)

日時

4 / 25 金
13:30～15:30

場所

川湯ビレッジ
道東クリスチャンセンター
弟子屈町跡佐登原野 63-77



お問い合わせ / 参加申込

お電話、またはホームページからご連絡ください

Tel.015-483-2229 (川湯ビレッジ 担当：奥本)

<http://mashu-garden.org/dokushokai>